

## BIM ライブラリ技術研究組合

## 第2回 設備部会本会議

日時：令和2年7月28日(火)

：PM 3:00~5:00

場所：Web会議+建築保全センター会議室

## 「出席者名簿」

設備部会		第2回	2020/7/28	
出席	会社名	名前	出席	名前
○	首都大学東京	一ノ瀬 部会長		東洋熱工業(株) 中島 貴司
◎	(株)日本設計	吉原 副部会長	○	(株)日建設計 永瀬 修
○	(株)日建設計	吉永 修	○	(株)日建設計 吉崎 大助
◎	(株)大林組	焼山 誠		(株)日建設計 石川 浩美
○	(一社)buildingSMART Japan	谷内 秀敬	○	(株)日本設計 大谷 文彦
◎	(一財)建築保全センター	寺本 事務局長	○	(地法)日本下水道事業団 金澤 純太郎
○	(株)朝日工業社	平泉 尚		日本郵政(株) <b>小林 伸樹</b>
	アズビル(株)	三浦 克人		日本郵政(株) 田所 拓也
○	(株)梓設計	岩下 悟	○	日本ピーマック(株) 矢部 朋裕
	(株)イズミシステム設計	田中 康俊		野原ホールディングス(株) 能勢 平太郎
	(株)イズミシステム設計	西井 祐樹		野原ホールディングス(株) 石田 渉
	(株)NYKシステムズ	福田 義徳	◎	(株)ノーリツ 池内 康彦
○	(株)NYKシステムズ	古賀 信貴	◎	(株)ノーリツ 金子 和宏
	(株)FMシステム	柴田 英昭	○	(株)ノーリツ 竹田 邦彦
○	河村電器産業(株)	安福 健一郎		(株)ノーリツ 関根 悦子
○	河村電器産業(株)	榎 寿哲		パナソニック(株) 渡邊 純一
○	(株)関電工	榎本 良太		パナソニック(株) 上野 賢
	(株)きんでん	東 達也		日立グローバルライフソリューションズ(株) 森 崇
	(株)久米設計	田中 武		(株)ファーストスキル 吉澤 正秋
○	佐藤工業(株)	青山 剛		(株)ベイテクノ 佐藤 芳伸
○	(株)シスプロ	本田 礼之	○	(株)ベイテクノ 加藤 大策
○	清水建設(株)	大内 政治		三谷産業(株) 田畑 憲一
○	ダイキン工業(株)	中西 勇夫		三谷産業(株) 田保 祥子
	ダイキン工業(株)	廣澤 史彦	○	三菱電機(株) 岩瀬 信吾
	(株)ダイテック	井上 直樹	○	三菱電機(株) 今川 雄希
○	(株)ダイテック	山口 正明	○	三菱電機(株) 山田 真市
○	高砂熱学工業(株)	今野 一富	○	三菱電機(株) 鳥羽 正裕
	(株)竹中工務店	桑形 航也		三菱電機照明(株) 鳥居 龍太郎
	(株)中電工	村上 賢良	○	(株)LIXIL 二瓶 伸夫
	TOTO(株)	東元 詩朗	○	(株)LIXIL <b>水野 順之</b>
○	TOTO(株)	小嶋 香織	○	(株)LIXIL 盛田 裕紀
○	(株)トーエネック	古守 昌彦	○	(株)四電工 濱田 智祥
	(株)トーエネック	山田 宏	○	(株)四電工 西原 功二
	(株)トーエネック	淵上 尚子	○	(一社)日本設備設計事務所協会連合会 廣田英司
○	東芝キャリア(株)	谷崎 俊介	◎	(一財)建築保全センター 山中 隆
	東芝キャリア(株)	巻田 大輔		(一財)建築保全センター 堀 直志
◎	会場出席		○	(一財)建築保全センター 福島 孝治
○	Web会議出席			出席:42名

1. 議事 設備部会本会議

- (1) 2019 年度 PRISM 作業概要報告 資料 2-3 P-7/17 ⇒「事務局長：寺本所長」
- (2) BLCJ 技術運営会議概要報告 資料 2-4 P-19/27 ⇒「事務局長：寺本所長」
- (3) BLCJ 今年度「設備部会」計画について 資料 2-5 P-41/45 ⇒「一ノ瀬部会長」  
⇒「吉原副部会長、「吉永副部会長」
- (4) 設備 PRISM 作業概要
  - ① 2019 年度設備 BIM オブジェクト仕様案(設備) 資料 2-6 ⇒「事務局」
  - ② 2019 年度設備 BIM オブジェクト配信環境改修 資料 2-7 ⇒「事務局」
  - ③ 2019 年度設備 BIM オブジェクト作成概要 資料 2-8 ⇒「吉原副部会長」
  - ④ 2019 年度設備 BIM オブジェクトデータ拡充 資料 2-9 ⇒「焼山主査」
- (5) 今年度 BIM 試行案件概要と対応予定
  - ① 建築 BIM 推進会議予定 資料 2-4 P-29/31 ⇒「事務局長：寺本所長」
  - ② 今年度試行案件概要と対応予定 " "
- (6) その他

会議資料一覧

- 資料 設 2-1 議事次第
- 資料 設 2-2 設備部会メンバーリスト
- 資料 設 2-3 BLCJ 技術運営会議:今年度計画資料
- 資料 設 2-4 設備部会:今年度計画資料・工程表
- 資料 設 2-5 業務 1 BIM オブジェクト仕様案確定(設備編)
- 資料 設 2-6 業務 2-3 BIM オブジェクト配信環境改修
- 資料 設 2-7 業務 1-3-3 PRISM 概要(設備試作概要)抜粋版
- 資料 設 2-8 業務 1-3-4 RISM 概要(データ拡充)抜粋版

(1) 2019年度 PRISM 作業概要報告

◆寺本所長

3つの業務についての説明

- ①BIM オブジェクトの拡充
- ②BIM オブジェクトライブラリの配信環境の開発
- ③法適合判定等に必要な情報連携手法の検討

- ・実施スケジュールの説明ではタイトで厳しいとのご意見あり。
- ・属性の共通化が急がれる
- ・メーカーとの共同作業が必要
- ・前年度に指摘された課題についての対応案
- ・2019年度 設備系オブジェクト作成数 (ジェネリック: 228 個、メーカー: 320 個)
- ・配信環境開発アンケートでは API 連携の意見が無かった。
- ・まとめとして各課題の整理を行う

(2) BLCJ 技術運営会議概要報告

◆寺本所長

- ・在り方部会: 4つの活動目標について説明
- ・建築部会: 3つの活動目標について説明 データが多く入力しづらいとの意見を整理。
- ・運用部会: ライブラリ規約の整備
- ・連携部会: 建築確認、標準仕様書、分類コードの検討
- ・設備部会: 省略

(3) BLCJ 今年度「設備部会」計画について

◆一ノ瀬部会長

3つの目標に向けての取り組み説明

- ・実例による確認で不足部分を明らかにする
- ・電気設備系に手が回っていないので着手していく
- ・過不足状況のオブジェクトの内容をより充実させていく
- ・具体的なソフトウェア候補を挙げ検討
- ・BLCJ だけではなく、その他の団体と連携して活動していく

◆吉原副部会長

- ・代表的な機種属性情報の整理、属性情報が異なる (接続口など) 充実が必要
- ・中間ファイル形式で揃えるには限界がある
- ・インポータのアドオンソフト
- ・属性情報だけでもデータ変換ソフト開発
- ・BLCJ 標準 Ver1.0 のブラッシュアップで来年度を目途に 2.0 へ

◆吉原副部会長

- ・代表的な機種属性情報の整理、属性情報が異なる (接続口など) 充実が必要
- ・中間ファイル形式で揃えるには限界がある
- ・インポータのアドオンソフト
- ・属性情報だけでもデータ変換ソフト開発
- ・BLCJ 標準 Ver1.0 のブラッシュアップで来年度を目途に 2.0 へ

## 「BIM オブジェクト作成概要」

### ◆吉原副部長

- ・代表的な機種種の属性情報の整理、属性情報が異なる（接続口など）充実が必要
- ・中間ファイル形式で揃えるには限界がある
- ・インポータのアドオンソフト
- ・属性情報だけでもデータ変換ソフト開発
- ・BLCJ 標準 Ver1.0 のブラッシュアップで来年度を目途に 2.0 へ

### ◆吉永副部長（電気設備）

- ・実装レベルで考える場合の懸念点として、機械設備は STEM の基本の下地があるが、電気設備はそれらのロードマップ的なものが見えていない部分もある。
- ・早急に仕様属性の整備を進める

質疑：吉永副部長

インポータ機能は設備側でも使えるロードマップや予算配分はあるのか？

応答：山中氏

昨年度の建築側の仕様を聞くと Revit・アーキのメニューのインポート機能をインポータとして入れた。エクセルデータ直読みしてソフトの中に入れている。

質疑：吉原副部長

今年度の試行案件で BLCJ 標準が(設備 CAD ベンダーで)実際に使えるか？

Ans：ダイテック:Tfas では STEM 形式になっていれば個別登録は可能だが、電気系の応用は難しい、一括登録は無理。

Ans：NYK システムズ:Rebro では、ジェネリックに応用、公表していないが対応可能。電気系でも盤や照明は OK。

Ans：四電工:では、STEM 読込は対応している。現状電気系は未対応なので 1 からつくる必要がある。

## (4) 設備 PRISM 作業概要

### ◆焼山主査

- ・機械設備ジェネリックオブジェクト試作
- ・ビルマルのデータフォーマット
- ・機器メーカー展開モデル TOTO LIXIL BLCJ 仕様に合致
- ・ダイキン室外機他、東芝キャリア、三菱電機、日立 GLS、ノーリツ、河村電機様の協力で 320 モデル作成。
- ・Revit ファミリ形状 属性インポート内容説明  
Rebro にて同じ形式を読ませたもの、FILDER、Tfas で読ませたもの、Desigdraft、CADEWA など同一であれば読み込みは出来る。

(5) 今年度 BIM 試行案件概要と対応予定

◆寺本所長

- ・ 建築 BIM 推進会議では” 部会 2 ” という位置づけに BLCJ である。
- ・ 部会 2 は、いろいろな所のアウトプットがまとまってくると所であり、期待されている。
- ・ EIR に対応した属性項目の検討
- ・ 各部会の活動が遅れている。

(6) その他

- ・ ジェネリックオブジェクト拡充を 8 月頃から着手検討。
- ・ Ver2 に向けた話を具体的にどのように準備するが課題。
- ・ 施設管理(仕様)、電気設備(仕様属性情報)内容の補足追加作業を予定している。
- ・ 建築 BIM 推進会議 S0～S6 との連携のため(仕様属性情報)の充実を予定。

「メーカー各社の意見要望など」

- ・ ノーリツ：温水暖房機器の継ぎ手 (QF 接続) の ID が無いので整備したい。
- ・ TOTO：まだイメージ出来無い部分もあるが、決まった属性情報や形状に合わせたい。
- ・ LIXIL：ジェネリックが中心だが、実際の施工場面ではメーカーオブジェクトへ置き換される際の「ひも付け」「関連付け」「マッピング」などの定義が必要。
- ・ 三菱電機：まだまだ、いろいろ作っているので意見交換をさせて頂ければと思います。
- ・ 河村電機産業：建築系ソフトから設備系ソフトへ属性情報がどの様に引き継がれるのか？ソフト間の引き渡しのしくみなどが課題。

以 上